

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（2025年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	18,633	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,657	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（2023年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	32,668,418	円	利用者に支払った賃金総額	32,543,884	円
			収支	124,534	円
前々年度（2024年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	6,755,064	円	利用者に支払った賃金総額	22,291,301	円
			収支	▲ 15,536,237	円
前年度（2025年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	20,450,000	円	利用者に支払った賃金総額	20,180,468	円
			収支	269,532	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（2025年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている		◎利用者を職員として登用する制度を定めている		在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている		◎短時間勤務に係る労働条件を定めている		◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている		◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（2025年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している		◎研修、学会等又は学会誌等において		◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。		1回以上発表している		もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	
※研修名 支援力向上研修(精神障害理解)		※研修、学会等名		※先進的事業者名 社会福祉法人フレソコ会	
研修講師 北崎(self-A)		実施日 月 日		実施日/参加者数 2025年12月15日 1人	
実施日・受講者数 11月4日 3人		※学会誌等名		※他の事業所名 トランス・コスモス	
		掲載日 月 日		実施日/参加者数 2026年1月15日 2人	
		発表テーマ			
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。		◎職員の人事評価制度を整備している		◎ピアサポーターを配置している	
※商談会等名 モクコレ2026		◎当該人事評価制度を周知している		◎当該ピアサポーターは「障害者7Aサポート研修」を受講している	
主催者名 東京都WOODコレクション実行委員会		人事評価制度の制定日 年 月 日		※配置期間 月 日～月 日	
日時 2月12,13日		人事評価制度の対象職員数 名		就業時間	
内容 IT受託のための販路拡大イベントに提携パートナー企業と共に出展。		うち昇給・昇格を行った者 名		職務内容	
		当該人事評価制度の周知方法			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている		◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている			
※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関		規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。